

Ⅱ. いわぎ授産所の事業報告

方針 利用者の意思および人格を尊重し、常に利用者の立場に立った福祉サービスを提供するよう努めました。また、日中活動の場の検討や職員の質の向上を図り、魅力ある施設利用に努めました。また、一定の条件のもと、送迎を行い、継続的な施設利用に繋がるよう努めました。

生活介護においては、利用者が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、また、高齢化に向けた情報収集を進め、利用者に適した支援を模索しながら介護や療育的活動、創作的活動等を通して支援を行いました。

相談支援においては、障がい者等やその家族の意思、選択に基づいたサービス利用に係る利用計画の作成および適切な福祉サービスが提供されるよう支援を行いました。

日中一時支援を必要とする利用者に対し、活動の場の提供、見守りをし、社会に適應するための日常的な支援・指導を行うことで、在宅の障がい者等の福祉の向上を図りました。

開所日数 266日 (内、コロナ感染防止のため在宅支援5日)

1) いわぎ授産所の利用者への支援・指導

1. 日中活動サービス(生活介護)

サービス提供時間 9:00～16:00

(1) 利用者

利用(契約)人数(令和4年3月31日現在)

障害福祉サービス事業所 (生活介護：定員40名)													合計
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
生介	40	40	39	39	38	38	38	38	38	38	38	39	463
合計	40	40	39	39	38	38	38	38	38	38	38	39	463

年齢(令和4年3月31日現在)

	～18	18～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～	合計
男	1	1	4	2	8	5	1	22
女	0	0	1	1	8	6	1	17
合計	1	1	5	3	16	11	2	39

障害者総合支援法に基づく障害支援区分(令和4年3月31日現在)

区分	認定無し	1	2	3	4	5	6	合計
男	0	0	0	4	9	4	5	22
女	0	0	0	4	4	4	5	17
合計	0	0	0	8	13	8	10	39

市町村別(令和4年3月31日現在)

小牧市	39名
-----	-----

(2) 職員 23名(令和4年3月31日現在)

管理者1名、サービス管理責任者1名、看護職員1名、生活支援員16名、事務員1名、調理員4名、嘱託医師1名 ※兼務職員数を含む

2. 支援・指導

生活介護：生産活動や療育的活動等の提供を行いました。

(1) 生産活動

- ・利用者一人ひとりの能力や障がい特性を考慮し、できることやできそうなことを個々に合わせた作業を提供しました。
- ・就労へ向けた支援は、就労希望者等の該当者がなく行いませんでした。

【内容】 自主作業：印刷、縫製、仕入れ、資源回収
受託作業：ガス器具部品組立、自動車部品組立、電気設備部品組立
※全員が協力し、忙しい作業は、お互いに手伝い合いました。

【時間】 9：30～15：30の間

(2) 日中活動

- ・利用者のニーズ・課題を把握し、基本的生活習慣（身辺処理、みだしなみ、食事マナーなど）が確立できるよう、ごく日常的な内容から支援・指導を行いました。
- ・自己表現ができる場や興味関心から内容を自己選択できる機会を設け、本人の意思で参加内容を決定していけるように支援・指導を行いました。
- ・療育的活動や創作的活動が楽しめるよう利用者の思いを聞き、活動内容に取り入れて提供しました。また、心身ともに健康な生活が送れるように支援しました。

<日々の活動>：散歩・レクリエーション 等

【内容】 療育的活動（リトミック・音楽療法等）
創作的活動（作品作り・興味関心のある取り組み等）
生活に関する活動（そうじ・買い物・社会資源の活用等）

【時間】 13：00～15：30の間

<活動内容>

グループ活動 … 「生産活動－工賃－楽しみ」が結びつくよう地域の社会資源に出かけ、工賃を使用する機会として買い物等行い、自立生活に結びついていくよう支援しました。

いきいき活動（芸術・音楽・体操）

… 自分を表現する場として、また、新たな能力を見つけ余暇を楽しめるよう支援しました。

全体活動（ゴミゼロ、いわぎ塾、レクリエーション、体力づくり）

… 地域貢献の1つとして施設周辺の清掃を行いました。また、楽しみながら身体を動かす活動や日常生活に役立つ情報提供を行いました。

お楽しみ活動 … 利用者の様々な興味関心から数種類の企画をし、各自が好きな内容を自己選択して楽しく過ごす時間にしました。

お金の使い道 … 工賃日以降にグループ活動で買い物支援をしました。

そうじの日 … 身の回りの片づけや机拭きなどを経験を通して指導しました。

ティータイム … 自己選択やリラックスする時間として飲み物等を用意し、仲間と親睦を深める時間となるよう支援しました。

※日々の活動は、原則として隔週で金曜日の午後および土曜日の午後に行いました。

※その週に休日や行事等がある時は、活動を中止または変更し調整をしました。

3. 各種会議・職員研修・広報

・会議

職員会議（年15回） 運営・行事の検討、利用者の処遇向上等

個別支援計画会議（年26回）

利用者個々の処遇向上、モニタリング報告、個別支援計画の作

	成・見直し・確認等
評価会議（年3回）	利用者の作業姿勢および工賃等
サービス評価会議（年1回）	施設サービスの自己評価 ※回覧により報告
調整部会（年 0回）	施設の課題等の整理、検討
作業部会（年12回）	作業分析から作業工程、就労支援・就労者フォロー
生活部会（年12回）	施設内の生活支援全般、ボランティアの受入等
広報部会（年12回）	「なかまの“わ”」、ホームページ等各種PR等

・職種別合同部会

支援スタッフ部会（年各1回）	作業部(利用者の作業姿勢評価および工賃等) 生活部(施設サービス評価) 広報部(ホームページ、広報紙等) ※必要に応じて電話にて連絡
事務担当者部会（年14回）	予算作成、会計運用等
調理担当者部会（年0回）	食材による調理方法等 ※必要に応じて電話にて連絡
保健・看護担当者部会（年1回）	薬の管理方法、健診のあり方、次年度計画等 ※必要に応じて電話にて連絡
広報担当者部会（年1回）	情報共有および連絡調整 ※必要に応じて電話にて連絡

・職員研修

施設外研修	各種団体等の研修会（年5回、延21名）※オンラインを含む 普通救命講習会（年2回、延2名）
法人内研修	職員合同研修会（年2回）※各事業所にて ・研修報告～事例検討「自分でできるところって？」について
施設内研修	年度末研修会（年1回、21名） ・ハラスメント防止研修 ・「障害者虐待防止法の理解と対応」 出張報告会等（年5回）
資格取得奨励	該当なし
自主研修利用	該当なし

・広報紙

授産所だより（毎月1回 利用者）	発行部数	45部
------------------	------	-----

・実行委員会

いわさきふれあいまつり実行委員会（年1回）

4. 行事等の活動

月	日	行事等の内容
4	1	入・開所式
	14	健康診断（やまもとクリニック）
		家族会総会 <中止>
	26～28	春の大掃除（WAX）
5		
6	1～30	家庭訪問（自宅位置確認）
	10	防災訓練
	29	レントゲン検診（あいち健康クリニック）
	28～30	作業参観
7	20～27	小牧市ふれあいセンター作品展示

8	6 13～15 30	防犯訓練 夏季休暇 消防設備点検
9	1 9 15	防災訓練 家族向け講習会 <中止> 歯科検診 小牧福祉会職員合同研修会（1回目）
10	11～19	秋の小旅行
11	1 10	年賀状印刷受付開始 インフルエンザ予防接種（やまもとクリニック） スポ・レクのつどい（パークアリーナ）<中止>
12	4 20 29～1/4	いわさきふれあいミニまつり 小牧ライオンズクラブ慰問 年末年始休暇
1	5 12 15	仕事はじめ、初詣 小牧福祉会職員合同研修会（2回目） 成人を祝う会・新年会
2	1/24～28 9	三者懇談会 消防設備点検
3	8～15 11 25 31	いきいき展（味噌市民センター） 防災訓練 次年度事業説明会 利用者年度末特別休暇

※個別懇談会（モニタリング）を一人当たり年2回以上実施

※イオン（マックスバリュ） 幸せの黄色いレシートキャンペーン（毎月11日）に参加（0回）

5. 参加バザー

期 日	事 業 内 容	期 日	事 業 内 容
	こまき産業フェスタ<中止>		岩崎デイサービスセンター秋まつり<中止>
	たがた苑まつり<中止>		小牧市社会福祉大会<中止>
	豊寿苑夏祭り<中止>	11/20～21	みんなの生活展（いきいきこまき）
	いわさきふれあいまつり<中止>		本庄ふれあいまつり<中止>
	野口の郷ふれあい祭り<中止>		久保区作品展（3あい事業）<中止>
	福祉展（小牧市民まつり）<中止>	4/8・7/8・8/5・10/7・11/4・12/2・ 1/6・2/3・3/5	小牧市老人福祉センター（野口）

6. 実習・体験・見学・交流の受け入れ

	期 日	実 習 等 の 内 容	人数
◎実習	7/1～8/2	社会福祉士実習（日本福祉大学）	1名
◎実習	7/26～7/29	介護福祉実習（古知野高校）	4名
◎実習	8/2～8/5	介護福祉実習（古知野高校）	4名
◎実習	8/2～9/3	社会福祉士実習（中部学院大学）	2名
◎実習	9/1～9/3	社会福祉士実習（日本福祉大学）	2名
◎実習	9/30～10/29	社会福祉士実習（日本福祉大学）	1名
◎実習	9/6～10/29	教員免許特例介護体験（名古屋造形大学）（名古屋学院大学）	10名
実習	1/31～2/4	産業現場実習（一宮東特別支援学校 高等部）	1名

◎は愛知県の民間社会福祉施設運営費補助金（施設運営費）の対象事業

7. ボランティアの受け入れ

事業内容	人数等	
いきいき活動講師（音楽）	1 個人	3 回
いきいき活動講師（芸術）	1 個人	2 回
いきいき活動講師（体操）	1 団体	3 回
リトミック講師	2 個人	6 回
音楽療法講師	1 個人	3 回
日中活動（作業、活動）	4 個人	1 6 回
大掃除（WAX）：一寸奉仕	1 団体	1 5 名

8. 苦情の受付件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

9. 公益的取り組み

- ・近隣への奉仕活動（ごみゼロ活動等）
- ・各種実習受け入れ（福祉人材育成等）
- ・災害時開放型自動販売機設置（飲料水）

10. 施設整備（設備整備）関係

愛知県共同募金配分金受配 電気設備部品交換工事

工 期 令和3年6月28日から令和3年8月21日

事業費 総事業費…2,365,000円

配 分 金…1,550,000円 自己資金…815,000円

小牧市障害者福祉施設等整備費補助事業 送迎車輛購入

納車日 令和3年12月22日

事業費 総事業費…3,825,950円

補 助 金…2,869,462円 自己資金…956,488円

II) 計画相談支援

(1) 内容

障害福祉サービスを利用する障がい者及びその家族の意思や選択に基づいた、サービス等利用計画を作成し、適切な福祉サービスが総合的かつ効率的に提供されるようにサービス利用の支援をしました。また、サービス等利用計画が適切であるかモニタリングをし、継続サービス利用の支援も行いました。

(2) 契約者数 89名（令和4年3月31日現在）

利用人数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
いわざき	10	10	8	12	9	7	10	13	8	11	14	10	122
本 庄	6	7	9	9	8	10	6	15	7	6	14	8	105
その他	9	3	11	8	6	3	6	7	6	10	4	2	75
合計	25	20	28	29	23	20	22	35	21	27	32	20	302

(3) 職員 2名（令和4年3月31日現在）

管理者1名、相談支援専門員1名

※兼務職員数を含む

Ⅲ) 日中一時支援事業（公益事業）

（１）内容

障害者等の家族の就労支援及び日常介護している家族の一時的な負担軽減を図ることを目的に、日中活動の場を提供し、見守り等、支援を行いました。

（２）契約者数 36名（令和4年3月31日現在）

利用人数・日数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
日中活動	2	1	1	2	1	2	2	1	1	1	1	0	15
タイムケア	6	4	4	3	4	5	4	8	6	3	5	7	59
延日数	13	7	12	14	11	16	11	17	13	12	11	24	161

（３）職員 9名（令和4年3月31日現在）

管理者1名、生活支援員8名 ※兼務職員数を含む